

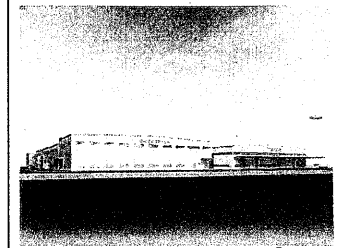
この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年追補版Ver.2 (BPI/BEE対応) [使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bpi&bei(v.2.11)]

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	小野建株式会社 新堺センター	階数	地上1F
建設地	大阪府堺市西区築港新町1丁5番7	構造	S造
用途地域	工業専用地域、法22条地域	平均居住人員	0人
気候区分		年間使用時間	2,000時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年12月 0.0	評価の実施日	2014年4月1日
敷地面積	69,647 m ²	作成者	浅倉 幹夫
建築面積	14,471 m ²	確認日	2014年4月1日
延床面積	13,121 m ²	確認者	浅倉 幹夫



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	73%
③上記+②以外の	73%
④上記+	73%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
Q1のスコア = 2.2	Q2のスコア = 2.8	Q3のスコア = 2.7
音環境: 1.8, 温熱環境: 1.9, 光・視環境: 2.1, 空気質環境: 3.0	機能性: 2.7, 耐用性: 2.7, 対応性: 3.1	生物環境: 2.0, まちなみ: 3.0, 地域性: 3.0

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LR1のスコア = 3.8	LR2のスコア = 2.7	LR3のスコア = 3.0
建物の: N.A., 自然エネ: 3.0, 設備システ: 5.0, 効率的: 3.0	水資源: 3.0, 非再生材料の: 2.8, 汚染物質: 2.3	地球温暖化: 4.0, 地域環境: 2.5, 周辺環境: 2.4

3 設計上の配慮事項

総合 将来のレイアウト変更に対応し、ゆとりのある空間を作ることを目指した。また周辺への影響を考慮し、駐車場計画、待機スペースの確保を行った。	その他 現況敷地のレベルを極力そのまま利用し、造成工事によるエネルギーの発生させず、敷地外環境への影響も発生させない。	
Q1 室内環境 大きな開口部を設け、風通しのよい空間としている。	Q2 サービス性能 海に接している敷地のため、維持管理面でとくに潮風での腐食などを考慮し、材料選定を行った。敷地内のトラック走行車路を一方通行にし、無駄のない合理的な動線計画とした。	Q3 室外環境 (敷地内) 敷地内緑化は工場立地法に基づき緑地面積を確保。
LR1 エネルギー 大開口により自然採光を最大限利用し、十分な通風も確保。	LR2 資源・マテリアル 躯体材料の殆どを鉄骨及び鉄板とするリサイクル資材を使用。	LR3 敷地外環境 工場エリアでは空調機を設置せず、通風による十分な自然換気を行うことにより、CO ₂ の発生をさせず、騒音・振動等も発生させない。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	小野建株式会社 新堺センター	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市西区築港新町一丁5番7、5番8	0.9	B-
	主用途/延床面積	工場 / 13,141.44 m ²		

2. 重点項目への取組み

重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	4	● ● ● ● ●
省エネ対策	3	● ● ● ● ●
みどり・ヒートアイランド対策	3	● ● ● ● ●
安全快適な暮らし	4	● ● ● ● ●

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

CO ₂ 削減	評価項目		スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値		4.0	4
省エネ対策	評価項目		スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.2」のスコアによる評価値	建物全体	1.0	3
		住居・宿泊部分	0.0	
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		0.0	
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.0	
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		5.0	
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値		3.0	
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値		3.0	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目		スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		2.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値		3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値		3.0	
安全快適な暮らし	評価項目		スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値		4.0	4
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値		3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値		3.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値		5.0	

4. その他

技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	